 

とかくロータリークラブはどんな団体か正しく理解する人は少なく、地域社会への奉仕事 業もニーズに的確に応えていないことがあります。社会を動かす力になろう、社会に後世 に残る持続性のある変化をもたらそう、というのが RI 会長方針であります。

われわれロータリアンは、各自の立場で、時に「インスピレーション」なり、時に「世 界に奉仕する行動人」になりましょう。

~~─~~ 地区目標 ~~─~~

１ ロータリー賞を目指そう

ロータリー賞（従来の RI 会長賞）を申請するためには、先ずクラブ会員の１/ ２以上が「マイロータリー」に登録し、同時に、クラブは「ロータリークラブセントラル」 に登録して、各項目の進捗状況・結果を入力することが条件です。地区では、RI ウエブサイト「マイロータリー」「ロータリークラブセントラル」登録の推進と活用を進め て参りましたが、引き続きこれを推進するために必要な支援をいたします。

２ クラブを活性化しよう＜魅力あるクラブを創るために＞

・まずは、クラブを自己点検し、長所短所を把握しよう。

・委員会活動を活性化し、クラブの情報は皆で共有しよう。

・他クラブ訪問をし、自クラブを元気にするために参考にしよう。

・会員増強・退会防止の方策を考えよう。特に、若手会員・女性会員加入促進と養成に 努めよう。

・地区もクラブも、ロータリー歴の浅い人がロータリーを学ぶ機会を増やそう。

３ ロータリー活動は自己形成である

・ロータリアンは高潔で善意に基づく奉仕のできる人である。

・「四つのテスト」で常に自己点検をしよう。

・入会即ロータリアンではない。ロータリーの精神の学習と奉仕の実践を通じて醸成さ れる人間性を獲得したとき、真の「ロータリアン」と言えるのでしょう。

４ 地区・クラブのビジョン（戦略計画）を持とう

2020 年は、日本ロータリー 100 周年、2840 地区 20 周年を迎えます。そのための目標として地区戦略計画＜ビジョン 2020 ＞が承認され、当年は２年目であります。全クラブがクラブのビジョン（戦略計画）を持ちましょう。

［ビジョンのない行動は浪費であり、行動のないビジョンは単なる夢である。ビジョンのある行動は世界に希望をもたらす］（1996-97 年度 RI 会長 Lui Vincente Giay）

*15*